



「全国植樹祭」秩父開催は、北堀市長が誘致しました！

「第75回全国植樹祭」は、いよいよ今年の5月25日に開催されます。天皇皇后両陛下のご臨席のもとで行われる国民的行事を秩父地域で開催できますことは、この上なく光栄なことと思っております。

全国植樹祭は、先人が守り育ててきた健全で美しい森林を未来につなぐ想いを共有し、秩父の歴史・文化の魅力を発信できる絶好の機会です。また、若い世代にこの豊かでかけがえない財産である森林を引き継ぐことが使命であると考えております。

令和4年12月の開催決定から約2年が経過いたしました。主催者である公益社団法人国土緑化推進機構及び埼玉県と連携しながら、「秩父はひとつ」という想いのもと、秩父郡市1市4町1村が地域一丸となって準備を進め、開催に向けた機運の醸成に努めております。

市民の皆さんとともに、「秩父のおもてなしの心」で天皇皇后両陛下をはじめ、全国から参加される皆さんを温かくお迎えしたいと思っております。

全国自治体初！ 埼玉県議会議員時代からの想いが実現！

理化学研究所から生まれたNPO法人との先端技術推進プロジェクトがスタート

「理化学研究所」は「特定国立研究開発法人」として位置付けられ、日本で唯一の自然科学の総合研究機関です。国内外に多くの拠点があり、その本部がなんと埼玉県内の和光市にあります。

市長に就任した令和3年に、理研本部を訪ねさせていただきました。全国に約1,800ある自治体の首長の中で、正式な訪問は私が初めてだったことに驚きました。その後も理研との関係を継続するため、令和5・6年、理研の関係者を招いての特別講演会を開催してきました。

そして、令和6年6月に、地域企業と理研のNPO法人「VCADシステム研究会」が連携する「秩父理研NPO組織との先端技術推進プロジェクト」が発足しました。理研との関係を継続してきたからこそできたプロジェクトだと思います。

近い将来、このプロジェクトを通じて、地域企業の先端技術分野への進出や新製品の開発・事業化につながり、研究所や研究機関の市内誘致への一助にもなればと期待しています。



市立病院の建て替えを推進

市立病院は秩父地域の医療を担う中核病院として、二次救急や高度医療など極めて重要な役割を果たしています。建て替えについては、建物の老朽化の進行、市民の皆さんや医療関係者からの様々なご意見、財源等をもとに、総合的に判断し決断いたしました。



子や孫の代までしっかりと地域の医療を担っていただける市立病院への建て替えを着実に進めてまいります。

影森グラウンド人工芝化事業

公約として掲げていた影森グラウンドの整備につきまして、多目的グラウンドを青々とした人工芝へ改修し、さらに照明設備も整備しました。

ケガの予防とコンディションの安定化を図り、市民の皆さんが安全で快適に利用しやすい環境を整えるとともに、スポーツの振興に資することができたものと考えています。

今後、周辺設備の整備も進め、子どもから大人まですべての方が気持ちの良い汗を流せる快適なスポーツ施設にしていきます。

带状疱疹予防接種の費用助成

带状疱疹ワクチンの予防接種費用助成を始めました。現時点では実質的に県内1位の助成額です。

《助成対象者》：秩父市に住居登録がある満50歳以上で、令和6年4月1日以降に带状疱疹ワクチン接種をした方。

- ◎ 生ワクチン（乾燥弱毒生水痘ワクチン）
……………1回あたり 7,000円 1回のみ助成
- ◎ 不活化ワクチン（乾燥組換え带状疱疹ワクチン）
……………1回あたり 15,000円 2回まで助成

※助成はいずれか一方の接種のみとなります。
※費用助成は生涯に一度限りです。（不活化ワクチンは2回接種を一度とします）

小中学校の給食費無償化に向けて検討します

就任時35%の補助率であった小中学校の給食費補助を段階的に引き上げ、令和6年度は55%としました。

しかしながら、近年の物価高騰など子育てに関する家計への負担は大きなものとなっており、全国的に給食費無償化への動きが加速しています。

子育て支援は最優先施策であり、無償化は子育て世帯への大きな支援策になりえるものです。市の財政状況や国の動向など様々な要因を適切に見極め、完全無償化を見据えた支援を実施していきます。

後援会会員を募集しています！

北堀市長を応援するため、市民の皆さんの「北堀あつし後援会」へのご支持とご加入を、心よりお待ちしております。

SNSで情報発信中



instagram



facebook

お問い合わせ先
後援会事務局
秩父市山田1294-1
電話 0494-24-6315
FAX 0494-23-4649

北堀あつし後援会報 第4号
【後援会討議資料】
発行日：2025年1月
発行者：北堀あつし後援会
秩父市山田1294-1
発行責任者：田島俊秀

秩父市長 北堀あつし

明けましておめでとうございます。

令和7年 新春

北堀あつし後援会
広報誌 第4号（新春号）

後援会討議資料

SNSで情報発信中



instagram



facebook



皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。市長に就任してから4回目の新年を迎えました。

今年は市立病院の建て替えについて具体的な新築計画を進めます。市立病院は2016年度（平成28年度）から赤字経営に陥っていました。私が市長就任時点においては、施設の建て替えは財政的に現実性を欠いていたため、明確な方針を決定することは困難でした。しかし、市長就任後、市立病院経営の改善に努めた結果、任期2年目にして7年ぶりの単年度黒字化を達成することができました。これにより財政面での前提条件が整い建て替えについても現実味を帯びました。

また、医師や看護師確保のための施策や带状疱疹予防接種費用の一部助成、高齢者肺炎球菌予防接種費用の一部助成等、市民の健康と命を守り抜くため、財政経営と医療環境改革を総合的に考慮し、地域医療体制を守ってまいります。

秩父市のランドデザインにつきましても、マクロ的な視点に立てば関越自動車道へのアクセスや埼玉県南東部への交通手段が重要で、

明けましておめでとうございます。

令和7年の新春を迎え皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は、当後援会の運営と事業の推進に格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

北堀あつし市長は就任以来、市民目線で市民に役立つ施策を進め、少子化対策や子育て支援、教育環境の改革、高齢者支援をはじめ、将来を見越した医療環境整備、秩父市の経済再生への取り組み等、およそ70項目以上の施策を実行して、精力的に「住みやすい秩父市」を創ってまいりました。

こうした北堀あつし市長の頑張りに対して、後援会は一丸となって北堀あつし市長をしっかり支え、秩父市政の発展を目指し、後援会

物流や観光はもとより災害時においても秩父市民の利益の要になると考えています。先ず優先的に整備しなければならないのは「西関東連絡道路（皆野秩父バイパス）」へのアクセス道と「定峰トンネル」の開削です。これは救急医療としても埼玉医科大学病院や日赤病院、埼玉県立小児医療センターへの時間短縮になります。私はこの実現のために国政との強固な絆を活用して陳情を繰り返してまいりまして、概ね良い方向へ進みつつあります。

秩父市が未来に向かって持続的に発展していくため、「子どもから高齢者まで、すべての人が笑顔にあふれ、誰もがチャンスをつかめるまち」を目指して皆様に寄り添いながら、これからも全力でまいり進じてまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして輝かしい一年になりますことを祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

秩父市長 北堀 篤

活動を一段と強化してゆく所存です。皆様の北堀あつし市長へのより一層のご支援・ご協力を賜りますとともに、当後援会へのご協力を重ねてお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりましてご健勝で幸多き年となりますよう祈念申し上げますとともに、北堀あつし後援会報第4号（新春号）の発行をもって挨拶といたします。

北堀あつし後援会 会長
田島 俊秀



福岡資麿厚生労働大臣へ地域医療の現状を陳情いたしました。



山東昭子元参議院議長が北堀あつし後援会の集いに駆けつけてくださいました。



大野元裕埼玉県知事と農林水産業団体長との懇談会



山東昭子元参議院議長に面会し、中学校校舎改造工事の要請書を直接手渡ししてお願いしてきました。



林 芳正内閣官房長官にお目にかかり、秩父市の状況をお伝えさせていただきました。



親族（従伯叔父）である小泉龍司元法務大臣と将来構想について会談させていただきました。



松山政司自民党参議院幹事長と情報交換させていただきました。



高市早苗元内閣府特命担当大臣とは度々お目にかかり、市政の推進にご尽力いただいています。



令和6年能登半島地震災害義援金募金活動 子どもたちからの心温まる義援金をお預かりしました。



公明党代表 斉藤鉄夫衆議院議員と



大野元裕埼玉県知事と固い握手を交わしました。



関口昌一参議院議長を訪問 秩父地域の諸課題について1市4町の首長で陳情に伺いました。



大野元裕埼玉県知事（中央）と埼玉市長会会長（富岡勝則朝霞市長・右から2人目）へ4町の首長とともにご挨拶



佐藤信秋参議院議員を訪問 定峰トンネルに関する要望に伺いました。



知事ふれあい訪問（株式会社レゾナック） 大野知事に直接現場を見ていただき、地元で頑張っている企業と意見交換ができました。



公明党税制調査会副会長 矢倉克夫参議院議員と



理研鼎業講演会（油谷好浩社長） 理研が目指す中小企業との連携についてご講演いただきました。



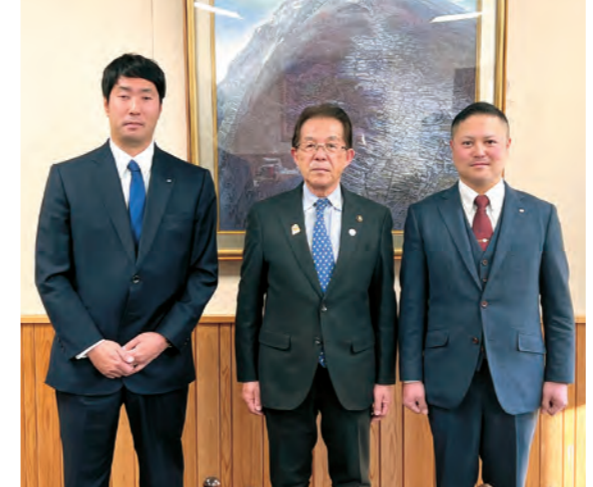
理化学研究所講演会（和田智之先生） 幅広い分野における科学技術を基にした産業連携についてご講演いただきました。



大野元裕埼玉県知事と高際ゆき豊島区長を秩父夜祭りにご招待させていただきました。 田代秩父観光協会会長とともにお祭りをご案内させていただきました。



ポテまくんの妹として「ぶめるちゃん」が誕生



秩父青年会議所の小澤拓人理事長（右）と江野俊輔専務理事（左）が表敬訪問されました。



龍勢祭（口上檜での挨拶） 見事な龍勢を堪能させていただきました。



アンチオック市表敬訪問 姉妹都市であるアメリカ・アンチオック市とホームステイなどの青少年海外派遣事業を継続しています。



全国植樹祭200日前記念イベント 秩父市と朝霞市の団体による「よさこい」が披露され、大いに盛り上がりました。



羊山公園視察 今年もたくさんの方に来ていただき、秩父の自然や食を堪能していただきました。



駿河台大学包括連携協定締結式 地域の一層の活性化及び未来を担う人材育成などの地域貢献に期待します。



秩父市と三井住友海上火災保険株式会社との包括連携協定締結式 SDGsの取組などで相互の連携を強化し、一層の地域活性化及び市民サービスの向上を目指します。



各町会毎に開催する「ふれあい懇談会」(写真：東町) 各地域における諸課題やご意見について直に伺っています。



全国植樹祭ラッピングバスお披露目会 機運醸成のため、まちなかを走ってPRします。



移住相談センターリニューアルオープン式典 番場通りへ移転し、訪れやすい相談窓口になりました。



芝桜除草ボランティア終了式 令和6年は延べ80名の方にご協力いただき、美しい芝桜を演出していただきました。



サインモニュメント除幕式 西武秩父駅前に武甲山をバックにした新たな写真スポットができました。



影森グラウンドの多目的グラウンド竣工記念式典 美しい人工芝と晴天の下、子どもたちの元気な姿が印象的でした。



秩父グリーンフェスタ 大勢のご来賓を迎え、晴れやかな全国植樹祭1年前イベントとなりました。



西武線沿線サミット協定締結式 新たな仲間も増え、互いに連携しながら地域の魅力創出や交流促進を図っています。



三峰駅駅前観光トイレ完成セレモニー 多機能トイレも設置し、誰もが使いやすいおもてなしの心に満ちたトイレになりました。



交通安全子ども自転車全国大会 秩父第一小学校の子どもたちが団体優勝しました。日頃の努力が実を結んだ素晴らしい成果です。



市職員ボランティア清掃活動 ボランティアで毎月清掃しています。夏場は除草も実施しました。



テレビ埼玉情報番組市長出演 秩父の旬な観光情報を情報番組「マチコミ」で直接PRができました。